

道央広域	空知地域 石狩地域 後志地域 胆振地域 日高地域	政策展開方針概要	地域の めざす姿	文化・歴史を受け継ぎながら、 本道をリードする中核エリアとして、 次の世代を見据えた持続可能な 発展をめざす「道央広域連携地域」	
	連携地域				

1 主な施策の展開方向

- 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進
- 本道経済をリードする産業の活性化
- 交流基盤整備の促進
- 豊かな自然環境と調和した持続可能な社会の構築
- 多彩な地域資源を活用した観光の振興
- 地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の展開
- 地域固有の文化や歴史の継承・活用

2 地域重点政策ユニット 全19プロジェクト(※) (主なプロジェクトを掲載) (※)道南連携地域を中心に、石狩、胆振が連携する「縄文遺跡群を活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト」を含む

<p>日本遺産「炭鉄港」を活用した 交流人口拡大プロジェクト 【道央広域(空知、後志、胆振)】</p>	<p>アイヌ文化等の地域資源を活かした 日胆地域活性化プロジェクト 【道央広域(胆振、日高)】</p>	<p>道内ジオパークの連携による 地域力向上プロジェクト 【胆振、空知、日高、上川、オホーツク、十勝】</p>	<p>未来技術の導入などによる産業振興・ 担い手確保プロジェクト 【空知】</p>
<p>【施策】 ■次代に「繋ぐ」炭鉄港 ■地域で「稼ぐ」炭鉄港</p>	<p>【施策】 ■胆振・日高地域が有する地域資源の 魅力の発掘・磨き上げ ■地域の強みの国内外発信等による 新たな人の流れの創出</p>	<p>【施策】 ■各地域におけるジオパークを活かした 特色ある取組の促進 ■道内ジオパーク間のネットワークの構築 ■道内ジオパークの連携による地域の魅力 発信・関係人口の創出・拡大</p>	<p>【主な施策】 ■ICTの活用などスマート農業の推進 による農業生産力の強化 ■地域の特性を活かした企業や研究機関 等の誘致に向けた取組の促進</p>
<p>【KPI】 ○炭鉄港推進協議会構成市町への 観光入込客数 7,250千人(R2) → 7,468千人(R7)</p>	<p>【KPI】 ○胆振・日高地域への観光入込客数 1,040万人(R2) → 1,994万人(R7)</p>	<p>【KPI】 ○ジオパーク構成市町への観光入込客数 1,017万人(R2) → 2,130万人(R7)</p>	<p>【主なKPI】 ○空知の耕作面積の維持 113,600ha(R2) → 113,600ha(R7)</p>
<p>石狩の若者の地元定着促進と 道外からの人の呼び込みプロジェクト 【石狩】</p>	<p>国際観光リゾートエリアとしての持続可能な 観光地づくりと広域観光展開プロジェクト 【後志】</p>	<p>脱炭素社会を創造する 「いぶり」産業展開プロジェクト 【胆振】</p>	<p>「ひだか」の産業を支える 人材確保・育成プロジェクト 【日高】</p>
<p>【施策】 ■若者の地元定着・就業に向けた取組の 促進 ■地域産業の活性化や企業誘致等による 雇用の場の創出 ■道外からのU・I・Jターンの促進</p>	<p>【主な施策】 ■後志地域の食資源を活用したガストロノ ミーをテーマとした広域観光の推進 ■リゾートエリアを中心としたウィンタース ポーツのほか、管内各地で取組を進めて いる夏季のサイクリング、ラフティングな どのアドベンチャートラベルの推進に よる地域の魅力向上</p>	<p>【施策】 ■多様なものづくり産業拠点の形成促進 ■産官学金連携などによる地域の強みを 活かした産業の振興 ■再生可能エネルギーの普及や自然環境 の保全などによる脱炭素化の取組推進</p>	<p>【施策】 ■一次産業をはじめとする各産業の担い手 等の確保・育成 ■教育機関と連携・協働した人材の育成 ■移住・定住の促進に向けた住環境など の整備</p>
<p>【主なKPI】 ○若年層(15～29歳)の首都圏への転出 超過数 3,352人(H30) → 3,139人(R6)</p>	<p>【KPI】 ○観光入込客数 2,142万人(R1) → 2,500万人(R7)</p>	<p>【主なKPI】 ○新エネルギー発電設備容量 86.7万kW(R2) → 122.2万kW(R7)</p>	<p>【主なKPI】 ○新規就業者数(漁業) 11人(R2) → 14人(R7)</p>